

記者発表（資料配付）				
月／日（曜）	担当課（室）名 班 名	TEL (内線)	発表者名 (担当班長名)	その他の 配布先
10月13日(金) 10:00	(公財)ひょうご産業活性化センター 創業推進部 新事業課	078-977-9104	創業推進部長 有吉 智香 (次長兼新事業課長 草野 公平)	神戸経済 記者クラ ブ
	新産業課 新産業創造班	078-362-4157 (3663)	新産業課長 前川 学 (新産業創造班長 高橋 桐子)	

## KiP × hoops link kobe 『The Pitch Day』

### ～ 3周年特別企画～

起業プラザひょうご（略称：KiP）は、2020年に三井住友銀行 神戸本部ビル2階に移転し、hoops link kobe（SMBCグループによるイノベーション拠点。後記13参照）と一体となって、スタートアップ・大学・民間企業・自治体などあらゆるプレイヤーが集まる起業家支援・イノベーション拠点としてオープンしました。KiP・hoops link kobeは今年で3周年を迎え、たくさんの方がイベントなどを通してこの場に訪れ、また、現在も多様なスタートアップが入居しています。

本イベントは、事業会社の皆さまがKiPに関わりのあるスタートアップと新しいネットワークを作ることができる、もう一段階進化したイノベーション拠点となることを目的としたピッチイベントです。これまでKiP・hoops link kobeに来られたことのない皆さまも、これまでお世話になった皆さまも、ぜひこの機会を新しいネットワーク作りの場としてご活用いただければと思います。

皆さまのご参加をお待ちしております。

- 1 日 時 令和5年11月13日（月） 15:30-18:00
- 2 場 所 起業プラザひょうご・hoops link kobe（リアル開催）  
住所：神戸市中央区浪花町56 三井住友銀行神戸本部ビル2階  
URL：<https://www.kigyoplaza-hyogo.jp/>
- 3 主 催 起業プラザひょうご・三井住友銀行
- 4 共 催 兵庫県・神戸市
- 5 後 援 ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム  
神戸商工会議所・神戸経済同友会・株式会社神戸新聞社・ANCHOR KOBE  
みなと銀行・hoops link kobe・未来X
- 6 定 員 100名
- 7 参 加 料 無料
- 8 申込締切 令和5年11月12日(日)
- 9 申込方法 後記12のイベント告知ページの申込みフォームよりお申し込みください。
- 10 問い合わせ先 起業プラザひょうご（TEL：078-862-5302）

## 1.1 イベントスケジュール (予定)

時間	内容	講演者・登壇者
15:30	開会のご挨拶	公益財団法人ひょうご産業活性化センター 創業推進部 部長 有吉 智香
15:35	起業プラザひょうごのご紹介と本日の目的	NPO 法人コミュニティリンク 代表理事 中西 雅幸 (起業プラザひょうご運営管理業務受託事業者)
15:45	SMBC が目指すオープンイノベーション	三井住友銀行 デジタル戦略部 部長 白石 直樹
16:05	ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムについて	神戸市 新産業創造課 課長 武田 卓
16:10	スタートアップ・ピッチ (12社程度予定)	※下記 12 社ご参照
17:35	閉会のご挨拶	三井住友銀行 理事 高宮 進
17:40	ネットワーキング (18:00 迄)	

1.2 登壇スタートアップ 12社程度登壇予定。決定次第、本イベント告知ページに掲載します。

URL : <https://www.kigyoplaza-hyogo.jp/event/3th-anniv/>

1.3 参考：起業プラザひょうご・hoops link kobe について

起業プラザひょうご・hoops link kobe は、2020年9月に三井住友銀行 神戸本部ビル2Fにオープンした、両者が一体となって運営する起業家支援・イノベーション拠点です。

起業プラザひょうご（愛称『KiP』(キップ)）は、起業に興味のある人、起業したばかりの人たちを支援するために、2017年9月に誕生しました。起業に向けたオフィススペースとしてだけでなく、ステップに応じた様々な専門家によるアドバイスやセミナー、起業仲間とつながるコミュニティで皆さまの夢を力強くサポートします。

hoops link kobe は、SMBC グループによる、スタートアップ、自治体、大学、大企業など、あらゆるプレイヤーが出会い、語らい、挑戦するためのイノベーション拠点です。「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステム」の中心拠点の一つとして活動するとともに、社会課題解決のためのオープンイノベーションを進め、SMBC グループとしても新規事業創出を目指して参ります。

